



元気いっぱい、笑顔いっぱい、活力みなぎる 朝二の子

# 朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL 048-461-0042 FAX 048-467-4735  
E-meil 2shou@asaka-c.ed.jp ホームページ <http://www.asakada2shou.city-asaka.ed.jp>  
平成31年 4月26日〈5月号〉 児童数 729名 (4/25現在)

## 生き生きと活躍できる教育活動を

- 良い習慣が良い人格を形成する -

校長 谷井 喜信

校庭の木々の新緑が眩しく、爽やかな頃となりました。5月1日には、元号が「令和」となり、新しい時代の幕開けに希望が膨らみます。新年度がスタートしてから早1ヶ月。新しい友だち、新しい先生と出会い、適度な緊張感の中で充実した学校生活を過ごしている子供たち。授業参観でご覧いただきましたように、どの学級も落ち着いて学習に取り組み、誇れる学級・学年を創ろうとする意欲の高さに、さすが朝二の児童だと感心している毎日です。朝のあいさつ運動では、児童会役員とボランティアあいさつ隊を中心に「おはようございます」と元気な声を交わしています。また、環境美化委員は正門を入った所をきれいに掃き清めています。上級生がよきモデルとなって下級生に範を示す、このような日々の積み重ねが二小の伝統を継承してきたんだろうなど大変嬉しく、頼もしく感じます。



【1年生を迎える会】



【児童会役員の顔ぶれ】

このように、日常生活の中で、本当に些細と思われる一つ一つの行為の積み重ね(習慣)が、実は人格を形成していく上で重要な役割をもっていることを改めて考えさせられます。朝決められた時間に自分の力で起きること。歯を磨いて顔を洗い朝食をしっかりとること。忘れ物がないように持ち物を確かめること。人の話をしっかり聞くこと。時間を守り、約束を守ること。夕方は決められた時刻までに家に帰り、明日の持ち物・着るものを用意して早めに床に就くこと。そして、節目節目でしっかり挨拶ができること……。これらのことは、大人が気まぐれに叱ってやらせようとしてもなかなか身につくものではありません。出来たら褒め、認めてあげながら、一定期間継続して取りまわせる必要があります。一つのことを継続することは、私たち大人でも困難を伴うことです。つい自分の弱さに負けて言い訳をしたり途中で投げ出したりすることもまれではありません。良い習慣を身につけさせようとする大人にも、根気と強い意志が必要です。例えば、時間を守れる子は、その他の多くの面でも自分を律することの出来る人格を形成していくことでしょう。鉄は熱いうちに打てといひます。良い習慣は年齢が若い程身につけやすいはずで



【交通安全教室】

今後とも学校と家庭が目標を共有し、無限の可能性を秘めた子供たちが、元気いっぱい、笑顔いっぱいに楽しい学校生活を過ごせるようご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

4月27日からゴールデンウィークが始まり、学校は10連休になります。別紙の「連休中の事故防止についてのお願い」を参考に、ご家族で楽しい連休をお過ごしください。